



学校図書館部会報 No.54

発行日：2017 年 3 月 20 日

発行者：日本図書館協会 学校図書館部会（部会長）高橋恵美子

連絡先：〒252-0318 神奈川県相模原市南区上鶴間本町 6-7-3-303

TEL：042-743-1449（Fax 共通） E-mail：gakutobukai@jla.or.jp



<INDEX>

学校図書館部会・総会のご案内	2
総会の午前中『学校司書という仕事』出版報告会を行います	2
今年の夏季研究集会は関西で開かれます	2
神奈川県学校図書館職員（学校司書等）調査結果	3
石川県公立小中学校の学校司書（学校図書館職員）配置状況	8
旅費カンパの会計報告・お礼	9
次期役員候補者公募の結果報告	10
次期役員候補者公募のお知らせ	11
部会からのお知らせ	12

◎夏季研究集会の要項は、別紙で同封しました。

学校図書館部会・総会のご案内

2017 年度の総会は、以下のように開催を予定しています。

日時：2017 年 6 月 3 日（土）14：00～16：00

会場：日本図書館協会 2 階研修室（東京都中央区新川 1-11-14）

議題：2016 年度活動報告&会計報告

2017 年度事業計画&部会予算

役員補充選出、部会規定改正、協議・意見交換 ほか

◎部会員の皆様からのご提案・ご意見などありましたら、4 月 28 日までに最初のページの部会連絡先に、郵送またはメールでご連絡ください。

◎総会終了後に幹事会を開きます。部会員の方もご参加いただけますので、お時間のある方はどうぞ。

総会の午前中

『学校司書という仕事』出版報告会を行います。

部会長の高橋恵美子氏が『学校司書という仕事』（青弓社）という本を出版しました。出版報告として著者の話の伺い、意見交換を行います。総会の前にぜひご参加ください。本のチラシも同封しましたのでご覧ください。

日時：6 月 3 日（土）11：00～12：30（総会の日）の午前中

会場：日本図書館協会 2 階研修室（総会会場に同じ）

今年の夏季研究集会は関西で開かれます。

下記の日時に、学校図書館部会の夏季研究集会が神戸市で開かれます。関西方面の方々をはじめ、多くの方のご参加をお待ちしています。

日時：2017 年 8 月 4 日（金）～5 日（土）

会場：灘中学高校（兵庫県神戸市）

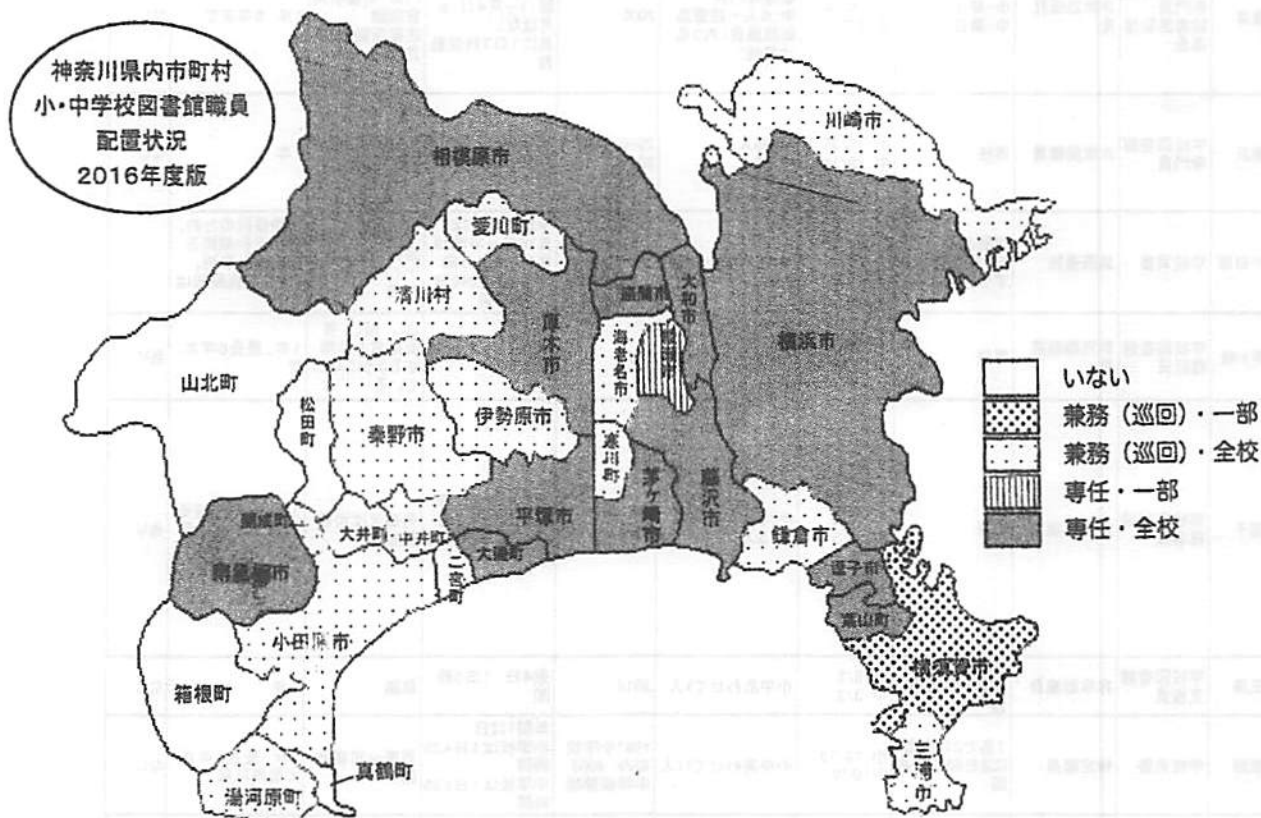
◎内容や会費など詳しいことは、同封の夏季研要項をご覧ください。



神奈川県学校図書館職員（学校司書等）調査結果

学校図書館問題研究会神奈川支部では、2016年6月に県内のすべての市町村にアンケート用紙を送付し、回答を寄せてもらった。横浜市は回答がなかったが、募集案内や文科省の会議資料をもとに補足した。

学図研神奈川支部のブログには、過去の調査結果がアップされていて、変化がわかるようになっているので参考にしてください。



学校図書館問題研究会神奈川支部作成 2017年1月修正版

神奈川県学校図書館職員(学校司書等)調査

自治体名	職名	身分	配置形態	配置校/学校数	配置人数	配置開始年	日数・時間数	資格要件	雇用契約	雇止め
1 横浜	学校司書	非常勤特別職員	専任	小:341/341 中:148/148 特別支援:12/12	小:341人 中:148人 特別支援:12人	2013 全校2016	週5日勤務 年間175日以内 年間1015時間 1日8時間以内 週29時間以内	なし	最長5年間	あり
2 川崎	①総括学校司書 ②学校司書	①非常勤職員 ②程度費による任用	①7行政区に3名ずつ配置 1人が約8校を巡回	小:113/113 中:52/52 (①巡回型)	①総括学校司書 小中あわせて21人 ②の学校司書は、 小学校14校にモデル的に配置(各校1名の14人)	1993	①週2日 1日6.5時間 ②1回3時間で年間150回	①司書or司書教諭or司書補orその他 ②の学校司書は資格を問わない	①最長5年間 ②の学校司書は原則1年任期で更新は妨げない	①あり
3 相模原	学校図書館図書整理員	非常勤職員	専任	小:72/72 中:37/37	小:72人 中:37人		年間95日 1日5時間	なし	同一校に1年 最長5年	
4 横須賀	学校司書	非常勤職員	全46校を1人で2校担当し、1校あたり2週で3日間の勤務	小:48/48 中:0/23	小:23人 中:0人	2009	毎週火・水・木曜日が勤務日 1日6時間	教諭	1年	あり
5 平塚	学校司書	臨時職員	専任	小:28/28 中:15/15	小:28人 中:15人	2006	年間91日 1日5時間	司書or司書教諭or司書補	日々雇用 3年ごとに採用試験実施、再任あり	あり
6 鎌倉	学校図書館専門員 読書活動推進員	非常勤嘱託員	小:専任 中:兼任	小:18/18 中:9/9	小:18人—学校図書館専門員 中:6人—読書活動推進員(内3名は兼務)	2005	小:1ヶ月12日(8月は11日) 読:1ヶ月4日(8月はなし) 共に1日7時間勤務	学校図書館専門員:司書or司書教諭 読書活動推進員:なし	1年 5年まで	なし
7 藤沢	学校図書館専門員	非常勤職員	専任	小:35/35 中:19/19	小:35人 中:19人	2010 全校2011	年間98日 月8日 1日7時間	司書or司書教諭or司書補	1年	なし
8 小田原	学校司書	業務委託	原則として1名が2校を週2日ずつ担当	小:25/25 中:11/11	小中あわせて26名	2011	平成28年度は5月18日～平成29年3月31日の期間に各学校68日 1日6時間	司書or司書教諭or司書補orボランティアの経験の有無	業務委託のため、雇用契約期間及び内容が不明。(業務委託期間は1年)	
9 茅ヶ崎	学校図書館嘱託員	非常勤嘱託員	専任	小:19/19 中:13/13	小:19人 中:13人	1981	原則1日4時間×週3日	なし 但し、有資格者を採用するように努めている	1年、最長6年まで	あり
10 逗子	学校図書館指導員	非常勤職員	専任	小:5/5 中:3/3	小:5人 中:3人	2003	週3日 1日7時間 または7時間45分 8月勤務なし(無給)	司書又は司書教諭	1年 勤務成績等の状況により、最長6年まで更新可	あり
11 三浦	学校図書館支援員	非常勤職員	複数校兼任、1名が11校を巡回	小:8/8 中:3/3	小中あわせて1人	2016	週4日 1日5時間	教諭	1年	なし
12 藤野	学校司書	特定職員	1名で2校を週に2日間づつ巡回	小:13/13 中:9/9	小中あわせて11人	1997小学校のみ 2002中学校開始	年間172日 小学校は1日4.25時間 中学校は1日3.25時間	司書or司書教諭	1年 最長5年まで雇用可能	なし
13 厚木	学校司書	臨時職員	専任	小:23/23 中:13/13	小:23人 中:13人	図書整理員:1999小学校 2001中学校 学校図書館活用アドバイザー:2002～09 コードもブックライフサポーター:2010～15 学校司書:2016	週15時間	司書or司書教諭 学校教育や学校図書館の意義を理解し、図書館担当教諭の補佐が適切にできると認められる者	各学期ごとの雇用原則1年間は同じ学校に勤務できる	あり
14 大和	学校司書	非常勤職員	専任	小:19/19 中:9/9	小:19人 中:9人		年間206日以内 1日休養1時間を含む8時間勤務 実働5時間	司書	1年	あり
15 伊勢原	学校図書館整備員	非常勤(臨時)職員	2名で14校を年間8日配置 1日4時間	小:10/10 中:4/4	小中あわせて2名、14校を分担	現在の配置体制は1997	年間112日 1日4時間	司書or図書整備の経験者	半年更新	なし

自治体名	研修回数・補足	連絡会	連絡会内容	交通費	有休	報酬	社会保険	公共図書館の支援	「学校図書館法」改正を受けての制度の変更及び次年度以降の予定
1 横浜	新採用研修 4回 学校司書研修8回 他に学校司書配置校担当者会(1~3回) ※2015.11.27文科省会議報告資料による			なし	あり	時給1100円	災害補償・雇用保険・厚生年金・健康保険 報酬から保険料を控除		
2 川崎	①年間6回 ②の学校司書は年間4回	なし		①あり ②なし	①あり ②なし	①78,600円 ②報酬一回3,000円	①労災保険 ②団体傷害	図書館システムの運用支援、学社連携会議	小学校のモデル校に学校司書を配置(現在14名)。次年度以降、学校司書の配置校を段階的に増やす。
3 相模原	年間2回	なし				日額4,635円		団体貸出、読み聞かせ	なし
4 横浜質	年3回	あり	各学校での実践報告と共有	あり	あり	89,000円	なし	団体貸出制度	本年度から小学校全校配置となった。職名を学校司書に統一した。
5 平塚	年間2回	あり	司書教諭と合同、講演やワークショップ、事例発表、情報交換など。	あり	なし	1時間960円	なし	連絡会、団体貸出等の連携	特になし
6 鎌倉	年間2回	なし		あり	あり	7,200円	なし	あり。学習パックや読書パックといったまとまった冊数の貸出をいただいている。	なし
7 藤沢	年間4回 研修という名目では行っていない。研修権はないので、連絡会として情報交換や実践報告をしている。	あり	情報交換 実践報告 講演会	あり	あり	月57,120円	なし	連絡会への参加、団体貸出等の連携	制度の変更はない。次年度以降配置換えについて検討を行っている。
8 小田原	なし	あり	委託業者による業務内容説明、情報交換など					なし	なし
9 茅ヶ崎	年間3回程度	あり	教育委員会主催の総会、役員打ち合わせ(年間2回程度)	なし	なし	月額5万円		調べ学習、読書活動の推進(ブックトーク、読み聞かせ)のための本の貸出等	なし
10 逗子	年間8回 年間6回の「学校図書館指導員研修」と、年間2回の「子ども読書推進担当者会」の合計で年間8回	なし	研修会時などに連絡や情報交換を行っている。(各学校での図書館に関するルール・貸出状況・選定の本についてなど)	あり	あり	月84,700円 93,700円	雇用保険のみ適用 10月から変更の可能性あり	・市主催の担当職員研修へ図書館司書が出席し、情報交換等 ・図書館のリサイクル本の提供、図書館の団体貸出制度の提供、授業や朝の読書活動等に役立つ本のセット貸出(学校支援パック)の提供 ・読書週間に図書館職員が中学校を訪問して、朝学活の時間を使い、読み聞かせを実施した。	特になし
11 三浦	なし	なし		あり	あり	時給1,000円	年金、医療、雇用	支援員の拠点を市の図書館とし、日常的に連携	なし
12 藤野	なし	あり	勤務内容の報告、意見交換会	あり	あり	時給940円	なし		
13 厚木	年間3回	なし		あり	あり	時給930円	なし	学級文庫、学校図書館読書ボランティア等への団体貸出、パネルシスター等の目録送付、読書通帳の活用	子どもブックライフサポーターから「学校司書」への名称変更。次年度以降の予定なし。
14 大和	年間7回 司書:全体3回、地域別3回、担当教諭との合同1回	あり	図書館教育全般、学校図書館を活用した授業実践	あり	あり		雇用保険の適用	研修への参加、団体貸出など	
15 伊勢原	なし	なし		あり	なし				特に変更はない

神奈川県学校図書館職員(学校司書等)調査

自治体名	職名	身分	配置形態	配置校/学校数	配置人数	配置開始年	日数・時間数	資格要件	雇用契約	雇止め
16 海老名	学校図書館支援員	市立図書館の業務委託の中で派遣している	12名で小中19校を週に2日ずつ	小:13/13 中:6/6	小中合わせて12名。小と中を担当している方、1校のみの方とそれぞれ。	2014	1日8時間(休憩を含む)	司書or司書教諭or教諭	1年ごとの更新で期限はなし	なし
17 座間	学校図書館司書	非常勤職員(派遣)	1校1名 平成28年6月～平成29年2月末までの期間で100日間週によって勤務日数が異なる おおよそ週3～4日	小:11/11 中:6/6	小:11人 中:6人	2011小学校 2012中学校	年間100日(平成28年6月～平成29年2月末までの期間) 1日実労働5時間	司書or司書教諭	6月～翌年の2月までの9ヶ月雇用	なし
18 南足柄	学校司書	非常勤職員	専任	小:6/6 中:3/3	小:6人 中:3人	2011		なし	1年	あり
19 綾瀬	学校図書館 学校司書	非常勤職員	専任	小:10/10 中:1/5	小:10人 中:1人	2015	年間201日以内 1日3～5時間×週3～5日	なし	1年	
20 葉山	図書アルバイト員	アルバイト	1校1人	小:4/4 中:2/2	小:4人 中:2人		年間170(時間) 日前後1日4時間	なし	半年更新	なし
21 寒川	学校図書指導員	非常勤職員	1名で2校を2週間に3日ずつ巡回	小:5/5 中:3/3	4人	2004	1日6時間 年間1校44日以内	なし	1年 最長5年	あり
22 大磯	学校図書館司書	臨時職員	専任	小:2/3 中:2/3 *小中残り1校は分校	小:2人 中:2人	2005	年間975時間、1日5時間	司書	1年	なし
23 二宮	学校図書館指導員	パート職員	小:各校1名 中:2校で1名	小:3/3 中:2/2	小:3人 中:1人	2005	年間120日 1日6時間	司書	1年	なし
24 中井	読書活動推進指導員	非常勤職員	1名で3校を週に1日ずつ巡回	小:2/2 中:1/1	1人	2003	年間240時間 1日6時間	司書or教諭	1年	なし
25 大井										
26 松田										
27 山北										
28 開成	学校図書司書	非常勤職員	2名で3校を週4日程度巡回	小:2/2 中:1/1	2人 非常勤職員2名が小・中学校3校を巡回	2003	1日最大6時間、週28時間以内	司書	1年契約 更新は基本的に5年まで	なし
29 箱根										
30 真鶴										
31 湯河原	学校図書館司書	非常勤職員	1名で1中学校週2日、3小学校を週各1日巡回。	小:3/3 中:1/1 *兼務です	1人 小中学校兼務	2014	年間約180日、1日4時間	司書	1年更新、65才となる年度の3月31日まで雇用可能	なし
32 愛川	学校図書館指導員	臨時職員	1名で中学校区を担当	小:6/6 中:3/3	3人 1人が中学校1校と小学校2校を担当	2003	年間68日×3校＝204日1日6時間	司書or教諭 教育長が認めた者	1年	なし
33 清川	図書指導員	臨時職員	複数校兼務 1名で4校 週3日	小:2/2 中:2/2	1人	2006	年間720時間	司書・司書教諭	1年	なし

自治体名	研修回数・補足	連絡会	連絡会内容	交通費	有休	報酬	社会保険	公共図書館の支援	「学校図書館法」改正を受けての制度の変更及び次年度以降の予定
16 海老名	年1回 学校図書館担当者会議を行っています。学校の図書担当と学校図書館支援員が集まり、情報交換・連絡・協議を行っています。	あり	業務委託者が毎月、1～2回程度、研修や情報交換等の会議を行っています。	*業務委託者に任せています。	*業務委託者に任せています。	*業務委託者に任せています。	*業務委託者に任せています。	学校図書館貸出用セット本・市立図書館の児童生徒の見学、職業体験の受け入れ	特になし
17 座間	年間2回 その他上記以外に市立図書館と連携し、自主研修を実施しています。	あり	上記研修の中に連絡会は含まれており、業務内容等の確認を行っています。				直接雇用ではなく労働者派遣のため、入札業者で全て行っています。	市立図書館とは完全に連携。市立図書館と小中学校全校がネットワークシステムで繋がっており、学校図書館にない本を市立図書館から借りることもできる。	
18 南足柄	あり	あり	各校の情報交換	あり	あり			配本サービス	なし
19 綾瀬	あり(年3回予定)	あり		あり	あり	1,000円/時間	なし	図体貸出、調べ学習の支援、図書館司書の学校訪問、配本、職場体験、ブックリストの作成、リサイクル図書の提供など	特になし。次年度以降、未配置の学校に対しても今後配置する予定。
20 横山	なし	なし		あり	あり	時給905円			
21 寒川	司書教諭研修会に参加	なし		なし	なし	なし	なし	ありません	なし
22 大磯	なし	あり	年3回、司書間の情報交換、他に学校図書館連携に関する会議年2回	なし	なし	時給940円	労災保険 雇用保険	H23年度より学校図書館連携担当者会議に町立図書館職員も参加、町立図書館と学校図書館の連携、学校図書館の蔵書のバーコード化で協力	特になし
23 二宮	なし	あり	学校の町立図書館利用状況、図体貸出、各校の読書啓発活動について	なし	なし	なし *	なし	図体貸出、夏休みの宿題対応、職場体験や総合での利用	なし
24 中井	なし	なし		あり	なし		なし	なし	なし
25 大井								なし	なし
26 松田								公共図書館資料の学校への貸出	なし
27 山北								なし	なし
28 開成		なし		あり	あり				
29 箱根								公民館に在籍する社会教育指導員が、週に1回学校図書館も訪問。また学校における子どもの読書活動の推進に取り組む組織(子ども図書館)に公民館図書室職員が参加。	なし
30 真鶴								公共図書館の司書が1学期に2回程度訪問。	
31 湯河原	なし	なし		あり	あり			小学校への学校巡回文庫を定期実施、学校図書館担当職員との定期ミーティングによる連携	学校図書館に配備した図書館システムのリニューアルを実施。次年度以降の予定、なし。
32 愛川	年間3回	あり	連絡会と研修を兼ねて年間3回実施	あり	あり		雇用保険	公共と学校の連絡会を年間3回実施	なし
33 清川	なし	なし		あり	なし	時給	なし	なし	なし

* 学園研究神奈川支部のサイトに掲載されている表をもとに、都合補正費用に項目を整理した。

* 神奈川県内市町村 小中学校図書館職員配置状況 & 地図 2016年版 <http://gakuto-kanagawa.soecsa.net/article/444948125.htm>

* もとの表では、横浜市の空欄となっていたが、横浜市の募集案内、文科省の会議資料を基に加筆した。

石川県公立小中学校の学校司書(学校図書館職員)配置状況

白山市では正規職員 13 名→15 名に増。中能登町では学校司書(有資格) 1 名増。志賀町では学校司書 2 名増。小学校の統合もあり、小中 4 校すべてが専任配置となる。県全体で学校数は 11 校減。学校司書は 2 名増。兼務の状況が今年度も改善されています。一方で正規職員は 197 名中わずか 20 名。司書有資格者は 151 名で、いくつかの市町で依然として雇用止めの心配があります。(以上、石川・学校図書館を考える会のチラシの文章より)

以下の表は、石川・学校図書館を考える会のチラシ(2016.6.25 発行)とホームページに掲載された表から作成しました。石川・学校図書館を考える会の掲載許可をいただいています。(高橋)

石川・学校図書館を考える会：<http://www1a.biglobe.ne.jp/ishikawa-gtk/index.files/Page293.htm>

石川県公立小中学校の学校司書(学校図書館職員)配置状況 2016 年 5 月 1 日現在

	配置校数/学校数	小中学校 校総数	学校司 書数	正規	非正規	1 校 専 任	2 校 兼 任	3 校 兼 任	それ以上
加賀市	小 20/20 中 6/6	26	18		18	10	8		
小松市	小 25/25 中 10/10	35	35		35	35			
能美市	小 8/8 中 3/3	11	11	1	10	11			
川北町	小 3/3 中 1/1	4	3	1	2	2	1		
白山市	小 19/19 中 9/9(併設 1 含)	28	27	15	12	27			
野々市市	小 5/5 中 2/2	7	7		7	7			
金沢市	小 55/55 中 24/24(併設 3 含)	79	39		39		39		
内灘町	小 5/5 中 1/1	6	5		5	1	4		
津幡町	小 9/9 中 2/2	11	6	2	4	2	3	1	
かほく市	小 6/6 中 3/3	9	5		5	1	4		
宝達志水 町	小 5/5 中 1/1	6	1		1				1(6 校)
羽咋市	小 6/6 中 2/2	8	5		5	2	3		
中能登町	小 3/3 中 1/1	4	3		3	2	1		
七尾市	小 12/12 中 6/6	18	14		14	10	4		
志賀町	小 2/2 中 2/2	4	4		4	4			
輪島市	小 10/10 中 3/3	13	7		7	3	2	2	
穴水町	小 2/2 中 1/1	3	1		1			1	
能登町	小 5/5 中 4/4	9	2		2				2(4~5 校)

珠洲市	小 7/7 中 2/2 義務教育学校 2/2	11	4		4	1		2	1(4校)
合計	292(併設 4 校・義務教育学校 2 校舎)	292	197	20	177	118	69	6	4

《部会員からの投稿》

関西から「学校図書館職員問題検討会」に出席する委員の

旅費カンパにご協力、ありがとうございました。

これまで部会報でたびたびお願いして参りました JLA の「学校図書館職員問題検討会」に関西から出席する委員への旅費カンパについて、簡単な収支報告とともにお礼を申し上げます。

この間、のべ 7 7 名の方から以下のとおり多額のカンパをお寄せ頂きました。本当にありがとうございました。心からお礼申し上げます。皆様のご協力なしには、到底、この会議に遠隔地からの委員を送ることはできませんでした。

多額のご寄付をお寄せ下さった方や、何度もご送金下さった方、グループでとりまとめてご送金下さった方など、皆様の心のこもったご支援には、単なる旅費の手当以上に、この会議への応援のお気持ちも感じられました。この点についてもお礼申し上げます。

それでもなお、関西の委員 4 名の旅費実費総額（合計で約 180 万円）には及ばず、各委員の皆様には多大な自己負担の上に活動して頂く結果となりました。このような大変な条件の中で関西からご参加頂いた委員の皆様にも、心からお礼申し上げます。

おかげさまをもちまして、検討会では、2016 年 9 月に報告書を取りまとめることができました。カンパをお寄せ下さった皆様と困難な状況のなかご出席頂いた関西の委員の皆様を重ねてお礼申し上げ、以下会計報告をさせていただきます。

《職員問題検討支援の有志の会 会計報告 2014.12.9～2016.12.29》

1. 収入

カンパ 累計 7 7 件 8 1 8, 7 4 2 円

2. 支出

2 0 1 6 年 1 2 月 2 9 日

旅費補助金 4 名 8 1 6, 0 0 0 円

会計責任者 中村崇

送料 2, 7 4 2 円

運営委員監査 大口和枝・佐藤千春

計 8 1 8, 7 4 2 円

高橋恵美子・堀岡秀清

旅費支援、ありがとうございました（お礼）

この度は JLA 「学校図書館職員問題検討会」に西日本から参加の私たち 4 名に旅費支援をしていただきまして、誠にありがとうございました。

今回の「報告書」が多くの方々に届き、更なる学校図書館をめぐる諸問題の改善に向け活かされることを願っております。まずは略儀ながらお礼申し上げます。

梅本 恵、後藤敏恵、永井悦重、山本恵美子

次期役員候補者公募の結果報告

2017年 2月11日

部会員の皆様へ

日本図書館協会学校図書館部会役員候補者公募の結果のお知らせ

部会長 高橋恵美子

学校図書館部会規程第8条および学校図書館部会役員選出要綱にもとづき、第35期部会役員の任期満了にともなう次期役員の候補者公募を行ったところ、下記のとおり応募がありましたのでお知らせいたします。なお、各役職とも応募は定数と同数か定数以下でしたので、同要綱により、期日までにご応募頂いた方につきましては、次期役員に確定いたしました。

部会員の皆様には候補者の公募にご協力いただきありがとうございました。次期役員の皆様には、今後の部会運営をよろしくお願いいたします。

記

1. 部会長：高橋恵美子（法政大学等非常勤講師）
2. 副部会長：中村崇（東京都立杉並工業高等学校図書館）
3. 幹事（五十音順）：
石黒順子（埼玉県立越ヶ谷高等学校図書館）
大浦和子（東京都立東村山西高等学校図書館）
大口和枝（東京都立忍岡高等学校図書館）
太田克子（群馬県立藤岡中央高等学校図書館）
笠川昭治（神奈川県立湘南高等学校図書館）
佐藤千春（東京大学教育学部図書室）
仲 明彦（京都府立洛北高等学校図書館）
長谷川優子（埼玉県立久喜図書館）
甫飯久美子（神奈川県立茅ヶ崎高等学校図書館）
堀岡秀清（東京都立板橋高等学校図書館）
松本美智子（神奈川県立百合丘高等学校図書館）
山本敬子（小林聖心女子学院学習センター）
4. 監査：中村登世子（神奈川県立横浜桜陽高等学校図書館）

以上

次期役員候補者追加公募のお知らせ

2017年 2月25日

部会員の皆様へ

日本図書館協会学校図書館部会役員補充選出のお知らせ

部会長 高橋恵美子

部会報53号(2016年12月10日発行)において、第35期部会役員の任期満了にともなう次期役員の候補者公募を行ったところ、下記のとおり応募が定数に満たない役職・人数が生じました。つきましては、学校図書館部会役員選出要綱3-3及び5-2に基づき、定数に満たない役職・人数について、あらためて公募（補充選出受付）いたします。

記

1. 役職と補充選出数
役職と補充選出数：(1)幹事 8名以内

2. 応募資格

日本図書館協会の会員で、かつ学校図書館部会に所属されている方(施設会員に所属される方を含みます)

3. 応募方法

以下の記載事項を明記して、下記送付先に送付して下さい。

自薦・他薦(推薦)を問いませんが、他薦の場合は、候補者本人の了解を得て応募して下さい。他薦の場合の推薦者は、日本図書館協会の会員で学校図書館部会に所属されている方(施設会員に所属される方を含みます)に限ります。

1) 記載事項

(1) 応募する役職 (2) 候補者氏名 (3) 勤務先・所属等名称(特にない方は「特になし」とお書き下さい) (4) 郵便番号・郵送連絡先 (5) 電話番号(自宅・携帯・勤務先等いずれでも構いません。勤務先の場合、連絡可能な時間や内線番号あるいは呼び出しの部署なども適宜記して下さい) (6) 電子メールアドレス(お使いでない方は「なし」とお書き下さい) (7) 他薦の場合は、推薦者のお名前と連絡先および候補者本人の了解を得ている旨の記述

2) 送付先(応募連絡先)

(郵送の場合)

〒214-0036 神奈川県川崎市多摩区南生田4-2-1

神奈川県立百合丘高等学校図書館 松本美智子宛

(電子メールの場合)

gakutobukai@jla.or.jp 宛

4. 応募締切

2017年4月28日必着

5. 応募いただいた個人情報および役員選出に関する情報の扱いについて

応募の際にご提供いただいた個人情報は、役員選出手続のために使用します。また、役員により、部会運営のための諸事務に使用される場合があります。これら個人情報のうち、(1) 応募する役職 (2) 候補者氏名 (3) 勤務先・所属等 は、一般に公表されます。

応募・辞退の状況等役員選出に関する情報はすべて公開しますが、個別に受けたお問い合わせの内容については、当事者の合意がない限り公開しません。

6. 補充選出の手順

定期総会(6月3日開催予定)において協議・選出します。

7. 部会役員選出についてのお問い合わせ窓口

〒214-0036 神奈川県川崎市多摩区南生田4-2-1

神奈川県立百合丘高等学校図書館 松本美智子宛

電話044-977-4793(図書館直通)

以上

部会からのお知らせ

◎学園部会メーリングリストへのご参加のお誘い

学校図書館部会では部会運営を部会員の皆様に開かれたものとし、また、皆様からの意見を部会運営に生かすために、メーリングリストを開設しております。部会員であればどなたでもご参加頂けます。運営の様子がわかります。参加ご希望の方は、本紙巻頭の部会連絡先または部会アドレス (gakutobukai@jla.or.jp) 宛にご連絡下さい。

参加にあたっては、(1) 氏名 (本名) (2) 日本図書館協会の会員番号 (図書館雑誌の宛名ラベルに記載されています) (3) 所属 (ない方は不要) (4) メールアドレス をお知らせ下さい。

※メーリングリストへの参加は部会員に限らせていただいております。協会を退会された方や部会を移動された方など、部会員でなくなった場合には、ご連絡下さい。部会員でないことが確認された場合、配信を終了させていただきます。

◎異動・変更等について

人事異動、転居、改姓等された方は協会事務局へご一報下さい。ただし、メーリングリストに登録したメールアドレスの変更は、部会代表アドレス宛にお知らせ下さい。メーリングリスト参加者が協会を退会や所属部会を変更された場合、協会事務局に加えて、部会にもお知らせ下さい。

◎各地の情報・各地の実践をお寄せ下さい

部会報に載せたい実践の情報や学校司書の配置情報、各種研究会の参加記など、皆様からの情報をお寄せ下さい。その際は部会連絡先または各幹事までご連絡下さい。ご相談もお受けいたします。

◎研究会・集会・イベント等の開催情報を掲載します

各団体等が開催する図書館関係の研究会・集会等の開催情報を掲載いたします。開催日時やテーマ等要点をまとめて掲載いたします。掲載ご希望等お問い合わせは、部会連絡先にご連絡下さい。

◎ホームページをご覧下さい

学校図書館部会ではホームページを開設しています。日本図書館協会のホームページから開くことができます。最近の部会報や幹事会の記録などはここに掲載しています。どうぞご参照下さい。
<http://www.jla.or.jp/school/index.html> でご覧下さい。

◎幹事会はどなたでもご参加いただけます／皆様からのご意見・ご提案をお待ちしています

学校図書館部会は役員が幹事会を開いて様々なことを話し合い、運営しています。幹事会には、学校図書館部会員であればどなたでもご参加頂けます。開催日時・場所等は部会連絡先にお問い合わせ下さい。また、遠方の会員の方など、会議への直接の参加が難しい方は、ご意見・ご要望などをお寄せ下さい。部会報への投稿もお待ちしています。役員一同、部会員の意見を反映した部会運営に努めたいと思っています。よろしくお願い致します。

◎部会連絡先・部会代表アドレス

〒252-0318 神奈川県相模原市南区上鶴間本町
6-7-3-303 高橋恵美子 宛
Tel 042-743-1449 (ファクシミリ共)
E-Mail : gakutobukai@jla.or.jp

《学校図書館部会報 No. 54》

発行日：2017年 3月 20日

発行者：高橋恵美子

編集・発送担当：石黒順子

(埼玉県立越ヶ谷高等学校図書館)